

服用に際して、必ずこの説明文書をお読みください。  
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

第2類医薬品

止瀉薬

食あたり・下痢・腹くだり

## 富士薬品 赤玉はら薬

- ◆食あたり、下痢などの不快な症状を抑え、生薬成分がおだやかにおなかの調子を整えます。
- ◆のみやすく携帯に便利な小粒の錠剤です。



### 使用上の注意

#### してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります。)

1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないでください。  
胃腸鎮痛鎮痙薬、ロートエキスを含有する他の胃腸薬、乗物酔い薬
2. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください。  
(目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがあります。)
3. 授乳中の方は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください。  
(母乳に移行して乳児の脈が速くなることがあります。)



#### 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
  - (1)医師の治療を受けている人
  - (2)発熱を伴う下痢のある人、血便のある人又は粘液便の続く人
  - (3)急性の激しい下痢又は腹痛・腹部膨満・はきけ等の症状を伴う下痢のある人  
(本剤で無理に下痢をとめるとかえって病気を悪化させることがあります。)
  - (4)妊婦又は妊娠していると思われる人
  - (5)高齢者
  - (6)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
  - (7)次の症状のある人  
排尿困難
  - (8)次の診断を受けた人  
心臓病、緑内障

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状	関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ	泌 尿 器	排尿困難
精神神経系	頭痛	そ の 他	顔のほてり、異常なまぶしさ

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。  
口のかわき、目のかすみ
4. 5～6日間服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

#### その他の注意

母乳が出にくくなる場合があります。

裏面もお読みください。

## 効能・効果

下痢、消化不良による下痢、食あたり、はき下し、水あたり、くだり腹、軟便、腹痛を伴う下痢

## 用法・用量

次の量を1日3回を限度とし、水またはぬるま湯で服用してください。

年 齢	1 回 量	1日服用回数
15才以上	6錠	3回まで 服用間隔は4時間 以上おくこと
11才以上15才未満	4錠	
8才以上11才未満	3錠	
5才以上8才未満	2錠	
3才以上5才未満	1錠	
3才未満	服用しないこと	

《用法・用量に関連する注意》

- (1)用法・用量を厳守してください。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3)3才以上の幼児に服用させる場合には、薬剤がのどにつかえることのないよう、よく注意してください。
- (4)錠剤の取り出し方

〈PTPシートの取り出し図〉

右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出してお飲みください。(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。)



## 成分・分量

1日量(18錠)中

成 分	含 量	は た ら き
アクリノール水和物	120mg	腸内の殺菌作用により下痢を抑えます。
タンニン酸ベルベリン	180mg	腸内の殺菌作用、収れん作用により下痢を抑えます。
ゲンノショウコエキス	200mg(原生薬換算量:2,000mg)	収れん作用により下痢を抑えます。
ヨウバイヒ末	300mg	腸粘膜を保護し、下痢を抑えます。
ロートエキス3倍散	150mg(ロートエキスとして50mg)	腹痛を伴う下痢を鎮めます。
ウルソデオキシコール酸	30mg	脂肪の消化を助けて下痢を抑えます。

添加剤：クロスCMC-Na、セルロース、ステアリン酸Mg、マクロゴール、タルク、無水ケイ酸、乳糖水和物、ヒプロメロース、酸化チタン、カルナウバロウ、赤色102号 含有

## 保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。  
(誤用の原因になったり品質が変わるおそれがあります。)
- (4)使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

お問い合わせ先 株式会社 富士薬品 (学術室)

電 話 (048)648-1118 9:00~17:30(土、日、祝日を除く)

製造販売元 **株式会社 富士薬品**  
埼玉県さいたま市大宮区桜木町4丁目383番地